

放射線性顎骨壊死に対する実態調査

1. 研究の対象

2013 年 4 月～2023 年 3 月に当院で頭頸部がんの放射線治療を受けられた方およびこれから受けられる方

2. 研究目的・方法

[目的]

頭頸部がんの放射線治療後にはさまざまな有害事象が発症しますが、その中でも放射線性顎骨壊死（以下 ORN）は重大な有害事象の一つになります。ORN は放射線治療後、長期にわたり発症のリスクがあり、典型的な症状としては、疼痛、歯肉の腫脹、咀嚼困難、開口障害、口から皮膚への穿孔、難治性潰瘍等が知られています。ORN のリスク因子についてはさまざまな報告がされていますが、まだ意見が一致していない状況です。本研究では、ORN 発症の実態把握および、リスク因子を明確化するとともに、ORN 発症予防に寄与することを研究目標としています。

[方法]

電子カルテを用いて、ORN の発症率、発症部位、および ORN 発症のリスク因子を明確化するために、がんの病態・治療内容・全身や口腔状態について調査を行います。

3. 研究に用いる情報の種類

情報：年齢、性別、病歴、カルテ番号、病態、血液検査、治療内容 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

研究責任者：

大阪国際がんセンター 歯科 西村 奈穂

住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181